



# グリセリン浣腸

## グリセリン浣腸とは

お子様がなかなか便を出せなかったり、お腹が張ってしまったりと苦しそうな場合に、グリセリン浣腸をして腸壁を刺激し腸蠕動を起こさせ、排便、排ガスを促します。

## 必要物品

- グリセリン浣腸液（病院処方 30ml / 60 ml）
- 処置用注射器  cc
- トイレットペーパー等肛門を押さえられる紙
- ネラトンカテーテル: サイズ  Fr
- 潤滑剤（食用油でも良い）

乳児の場合 ● おむつ ● おしりふき

※潤滑剤、ネラトンカテーテル、注射器は売店で購入してください

## 手順

### 浣腸の準備をしましょう

①グリセリン浣腸液を湯煎して人肌程度に温めます

②お子様に必要な量は  mlです。（指示量が30mlと60mlの場合はそのまま使用します）

【注射器とネラトンを使用する場合】



チューブの部分をハサミで切ります



注射器で浣腸液を吸います  
※指示量より2ccほど多く吸います



注射器にネラトンカテーテルをつけます  
ネラトンに液を満たして空気を抜きます

### 準備ができたら浣腸をしましょう

① お子様の理解力に合わせた説明をします

② 乳児の場合は上向き、幼児・学童は左横向きにして（図参照）寝かせます  
※四つ這いや立って行ったりすると腸を傷つけてしまうことがありますので、体の向きは絶対守ってください。



③ 施行者は手をきれいに洗いましょう

④ ネラトンカテーテルの先に潤滑剤を付けます

⑤ ネラトンカテーテルをゆっくりと肛門から  cm 挿入し、液を入れます

⑥ ネラトンカテーテルを丁寧に抜き取り、ペーパー等で肛門を押さえます

乳児の場合 : 肛門をしばらく押さえ、液が出てこないのを確認してオムツをします

幼児・学童の場合 : 約3分間我慢させてから排便をうながします

⑦ 排便後はお尻をきれいにし、お子様をほめてあげましょう

### 浣腸をした後の状態はどうでしょうか？

お子様の様子： お腹はすっきりしましたか？ 顔色、機嫌は変わりないですか？

便性の観察 : 量はどのくらい出ましたか？ 便の固さはどうでしたか？ 匂いはどうですか？

血液や粘液は混じっていませんでしたか？

### 最後に使用した物品をかたづけましょう

◆ 施行者は手洗いを十分に行ってください

◆ 使用したネラトンカテーテル、注射器はきれいに洗って乾燥させましょう

◆ 捨てる場合は、お住まいの地域のゴミ捨てルールに従って捨てましょう

